報 道 発 表 資 料
令和 8 年 10 月 30 日（金）

豊橋のスタートアップ 5 社が VC と 1 対 1 で対話！
事業成長・資金調達に向けたメンタリング会を開催しました

豊橋市は、事業成長や資金調達を目指す市内のスタートアップ 5 社を対象に、VC（ベンチャーキャピタル※）などによるメンタリング会を開催しました。

本メンタリング会では、参加企業が VC などと 1 対 1 で対話し、スタートアップからは自社の事業内容や今後の展望について説明するとともに、VC から事業成長や資金調達に向けた助言を受けました。

VC との対話を通じて、参加企業が自社の強みや今後の課題を整理し、さらなる成長に向けた新たな視点やつながりを得る機会となりました。

※ ベンチャーキャピタルとは、将来的に高い成長が見込まれるスタートアップなどに出資する投資会社のこと。

■ 当日の様子





当日は、5 名の VC・投資家・専門家などがメンターとして参加し、各社 25 分の個別メンタリングを実施しました。

参加企業からは、事業成長に関する疑問や、事業の成長戦略や資金調達など、それぞれの状況に応じた意見交換が行われました。

【参加スタートアップの声（抜粋）】

■Floatmeal 株式会社　代表取締役　北村　もあな氏

〇会社概要

・北海道大学発　認定スタートアップ（2023 年 5 月設立）

・豊橋市内に研究開発・生産量機能を有する拠点を開設（2026 年 1 月）

・微生物を用いた独自技術により、従来の大豆などのタンパク源に比べて生産時の環境負荷が低く、栄養価の高い次世代の代替タンパク源としてウキクサの一種「ウォルフィア」の研究開発・生産を行っています。

〇コメント

（裏面に続く）

これまで事業について社内での議論は重ねてきましたが、今回のメンタリングを通して、自分たちの考える事業内容や事業計画が、どのように伝えたら投資の判断に必要なものとしてアウトプットできるのかが大変よく分かりました。

【参加 VC の声（抜粋）】

〇武蔵精密工業株式会社　Chief Innovation Officer　伊作 猛氏

これから、世の中にどう貢献していくかが各社課題と思われるので、自社事業に関する仲間を増やし、関係者集団を構築する中で、ぜひベストパートナーを探していってほしいです。それが事業における確からしさの根幹であり、最終的に世の中におけるインパクトの創出につながると思います。

■ 豊橋市のスタートアップ支援について

豊橋市では、地域発のスタートアップの創出や地域事業者による新規事業の創出を促進するため、共創コミュニティ創出支援事業に取り組んでいます。

また、スタートアップの事業創出を後押しする相談機会や情報提供に加え、最大 250 万円を交付する「スタートアップチャレンジ交付金」などを通じて、事業の実現に向けた挑戦を後押ししています。

今後も、スタートアップと投資家・専門家などとの接点づくりを通じて、地域における新たな事業の創出やスタートアップの成長につながる機会づくりに取り組んでいきます。

■ 開催概要

日時：令和 8 年 10 月 27 日（火）14:00～18:00

場所：MUSASHi Innovation Lab CLUE

（愛知県豊橋市駅前大通一丁目 135 番地　COCOLA AVENUE 3F）

参加スタートアップ等（50 音順）：

- 小澤容平氏
- GIVELOVE 株式会社　代表取締役　北川 愛子氏
- ZAI 株式会社　代表取締役　神賀 英悟氏
- 株式会社 PictorLab　代表取締役　岡田 拓真氏
- Floatmeal 株式会社　代表取締役　北村 もあな氏

参加 VC 等（50 音順）：

- 株式会社 INQ　代表取締役 CEO　若林 哲平氏
- PARTNERS FUND 株式会社　インキュベーションパートナー　津國 浩之氏
- 株式会社 mint　Principal　岡澤 雄介氏
- 武蔵精密工業株式会社　Chief Innovation Officer　伊作 猛氏
- 株式会社 Monozukuri Ventures　CEO　牧野 成将氏

問合先　産業部地域イノベーション推進室　室長補佐　小野（電話 0532-21-5421）